

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

情 報 局 編 輯 六 月 七 日 第 三 二 四 號

實 業 週 報



本 報 記 者 七 日 仰 光 州 解 放 軍 北 郊 村 は、本 報 記 者 大 隊 から 獲 取 さ れ た 米 の 堆 積 村 で、新 米 の 運 送 車 輛 が 止 ま り 上 げ 度、四 月 初 旬 に 運 送 車 輛 を 行 び、精 米 し た が、米 倉 に の け ず 貯 蔵 し た 米 倉 は 雨 水 に ぬ れ、五 月 中 旬 に は 田 圃 取 壊 し、田 圃 が 始 め ら れ た

週報 寫眞

情 報 局 編 輯 六 月 七 日 第 三 二 四 號



富士を仰ぐ静岡縣駿東郡北郷村は、本
村農協大臣から表彰された米の増産村で、新
米の収穫意気込みもひとしほ、四月初旬に
潤床苗代を行ひ、播種したが、寒さのため中
秋期に水害は避けられ、五月中旬には田植
が開始し、田植が始められた

中国は接 唇道はる



勢情洲歐の前の嵐

米英の中立国に対する態度は今日始つたことではない。併し去る四月九日米國務長官ハルが米英外交政策を説明した演説の中で、「我々は中立諸国に対し軍に、併し船舶に、對し援助を中止せよと要求する」と述べたことは、米英が對中立國態度を全面的に強化したことを示唆した。また中立國全部に對して、積極的に對獨援助の停止を要求した點で新たな時機を劃するものであつた。そして、この方針は直ちに實行に移され、米英は中立國の對獨輸出につき連日會談を行ふと共に、中立各國政府に對し「鐵嶮なる」交渉を開始した。

ハルの外交政策表面化

土耳其 まづトルコに對しては米英同盟國を以てクロリアの對獨輸出禁止を要求し、併へられる所に依れば、憤慨をも加へた。トルコは遂に四月二十一日以後クロリアの對獨輸出を全面的に停止するに至つた。

西班牙 スペインに對する米英の態度は本年一月末より開始され、神皇伊太利艦隊の離陸、西班牙軍勢の増強、艦隊運轉の取調、ウォルフラム・タンクステン艦の對獨供給停止等の諸要求となつて現はれたが、更に二月からはガリソンの對獨輸出禁止を取つた。かくして經濟上多分に米英に依存するスペインとしては、結局米英の要求を容れざるを得ない羽目に陥り、五月二日遂に

米英の經濟攻勢の前に屈服を余儀なくされた。これによりスペイン政府はウォルフラムの對獨輸出の徹底的削減に同意し、同時に米國は石油の對西輸出を解禁した。尚にエタヤの運轉の停止も、スペイン政府は右協定の締結に關し、修正中立政策と現下の國際情勢とを考慮して考慮したと聲明してゐるが、親獨的中立國と視られたスペインの、この態度の變化は、いふまでもなく米英側の強硬に抗しかねた結果である。

葡萄牙 四月二十六日、英外相イートンは下院に於て、ポルトガル政府に對しウォルフラムの對獨輸出停止方を要求した旨を聲明、經濟戰爭相セルボリンもまた、五月三日下院に於て英國は自國の見解をポルトガル國に通報し、且つ葡國がその態度を變更せんことを希望すると述べ、併せて英葡間に目下交渉繼續中であると聲明した。スペインに對する成功の余勢を頼りポルトガルに對しても、今後更に強硬が加重せられるであらう。

瑞典 四月十三日、米英兩國公使は球輪及びその製造に必要な原料、機械の對獨輸出停止方をスウェーデン政府に申入れた。これに對しスウェーデンとしては、昨年米ロンドンに於て締結せられた米英瑞間通商協定の諸決定に依り、本年度貿易に關する獨取調めは既に締結及び球輪の對獨輸出量を著しく減少し、これに依りて石炭、コークスの輸入量

も減少したため同國産業は可成りの犠牲を拂つてゐる點を強調、米英がドイツに代つてこれらの工業必需品を供給し得ないかぎり對獨貿易をこれ以上削減し得ずとして米英の要求を拒絶したものと認められる。併しこのまゝ引下る米英ではない。ハルは四月二十五日の新聞會見に於て、スウェーデンの態度は極めて不満足である旨を聲明、對獨援助の一矢を放つと共に駐外經濟代表スタントン・クリフイスをストックホルムに特派し目下直接交渉を行はしめてゐる。しかしスウェーデンは經濟上對獨依存の度合が大であるからさら簡單には屈しないであらう。

エイル エイルに對しては、さき日獨公使の對獨要求を提出し、その容れられざるや英土間の旅行を一切禁止する措置に出たことは未だ記憶に新たなところである。次で四月十九日英國はエイルのコーク港と英國間の旅行を禁止した。これは歐洲第一戰線開戦の準備とも解されるが、エイルの軍需及び農産物の出口を閉鎖した意味でエイル經濟に對する新たな打撃である。

挑戰行為いよゝ露骨化す

以上のごとく四・九ハル聲明を契機として米英の對中立國態度は愈々出て愈々露骨を極め、且つその言ふがごとく鐵嶮がきりなきものとなつた。しかして西土兩國まづ米英の重壓に依り、ポルトガルも亦屈服の公算大なりとすれば、米英の今後の攻撃目標が主としてエイル並びにスウェーデンに集中されるであらうことは想像し難くない。その通り口に至つてはスペインに對すると同様、まづ經濟壓迫により交戦國に非ざる中立諸國の生命を次ぎく削ぎんとする身寄極まる手段を講ずるのである。それが食糧品のごとき直接無窮の民衆の生命に關するものであらうとも、鬼畜の米英は敢てその供給を停止しかねないのであつて、現にその一例は昨年五月佛領メテック島に對して行はれてゐる。



あゝ、悔ひもつた
國をぶつた悔ひもつた
石川 俊介

今回の對中立國政策としても去る五月三日、米國務省戰時經濟局世界通商情報部長、フレセルは、米國製鐵業者協會に於ける演説で、「鐵嶮引アラック・リストに據りてゐる中立國の鐵嶮約五万五千に對しては、鐵嶮と鐵も正當の價を課せしめたい」と述べたが、これは中立國の對鐵嶮取引停止を御前より促進せんとの意圖を仄かしたものと解される。この點

スウェーデンの鐵
スウェーデンは鐵の生産國としては古來から有名であり、かつて世界第二の生産を誇つたとさへある。鐵石の鐵含有率は六〇—六五%といふ優秀さで、その埋藏量は約十億トントと推定されてゐる。この鐵が水力發電を以てしても、米英製鐵は十分でなく、加ふるに國內に石炭資源のないこの國では、やむを得ず鐵石のまゝ輸出してゐた。



については米國の對獨強硬態度スタントン・クリフイスは既に聲明を開始し、瑞典政府を對手とするよりも寧ろ鐵嶮を削減することに力より、アラック・リスト制度の強化と相俟つて鐵嶮より鐵嶮を削減せしめんと企圖してゐる模様である。

この鐵嶮石の大牛、及びドイツよりの石炭で製煉する鐵材は、ドイツに向け輸出してゐたものであつた。

スウェーデンの鐵の産地はアラック・リスト第一のボトニョの故南端からウーネホルムの北に至る地域との二地方である。アラック・リスト地方の鐵山はヨーロッパ中でもその埋藏量において、また種々の富みな層床として著名である。富層は同地方の鐵山。

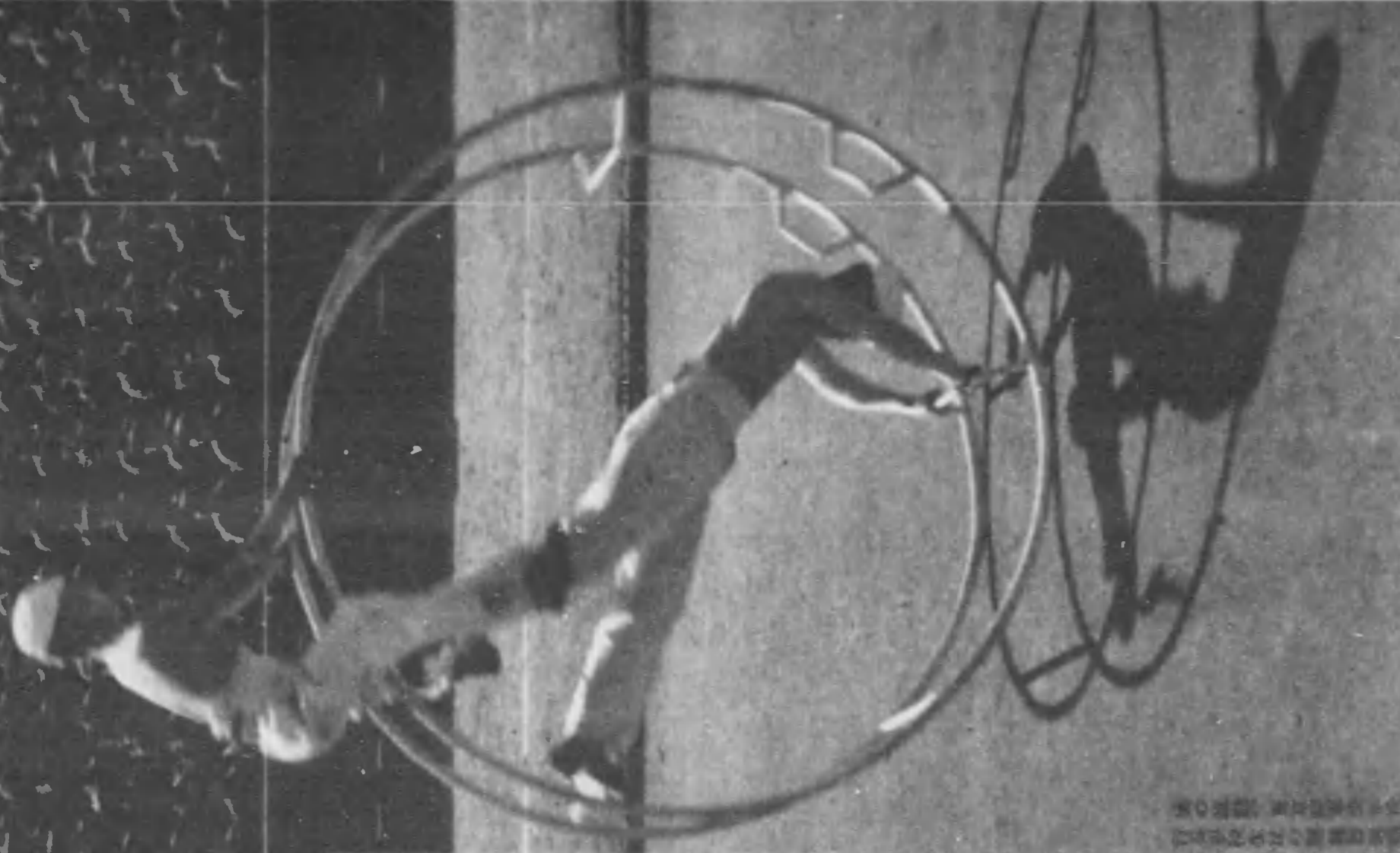
鐵嶮工業に於ても五時列國の注目されてゐる。富層は兵器工場。

スウェーデンの鐵嶮はその品質の優秀さで、世界一の地位がある。製鐵は鐵嶮及鐵材を經て市場へ送り込まれる。

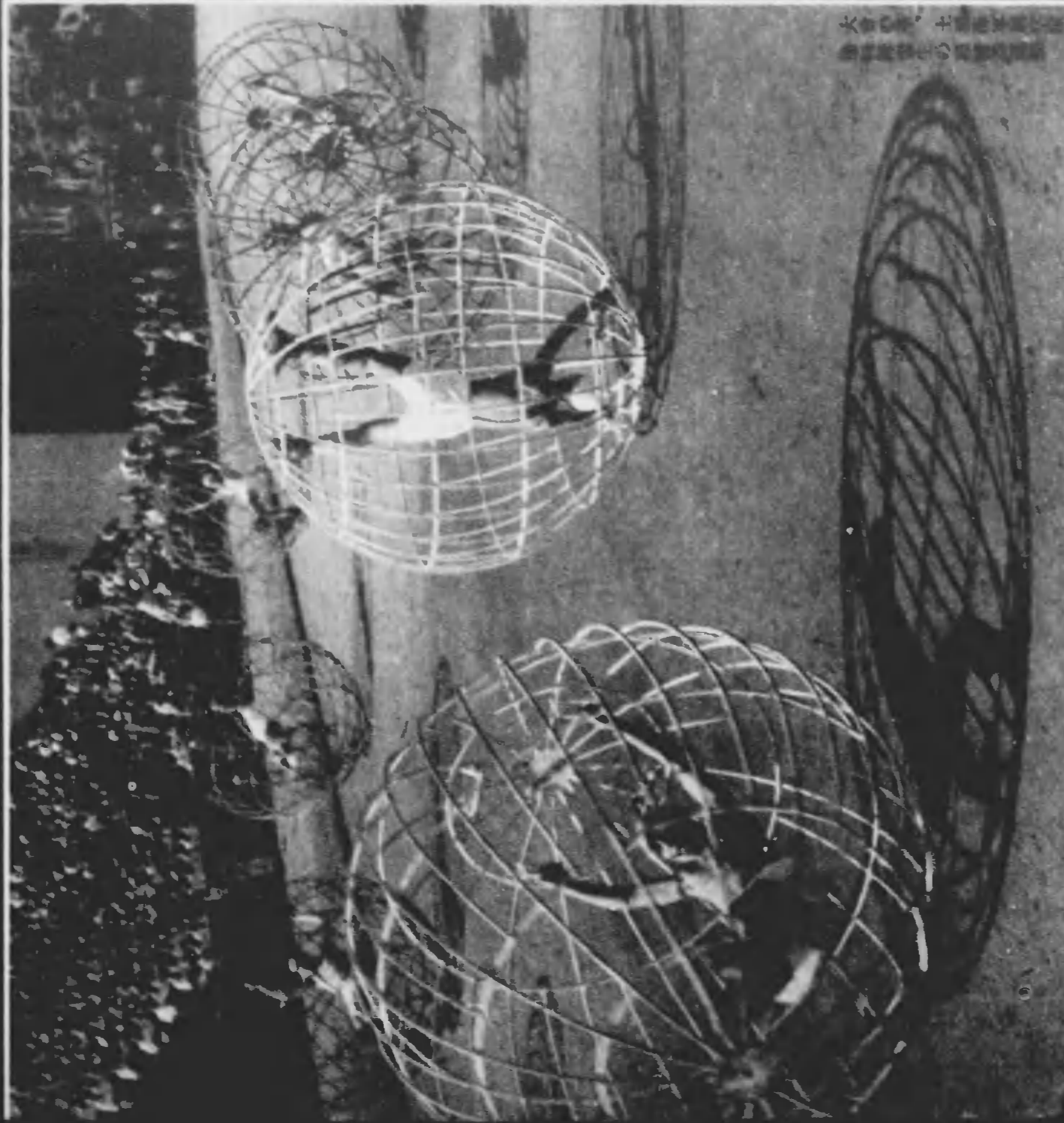
そのまゝ中立諸國に對するかも知れないし、米英としては寧ろそれを抑んでゐるとも解されるのである。また一部では、最近著しく外交政策に出づつあるソ聯の勢力が中立諸國に對するを新止するため先手を打つたのであると解する向もある。

何れにせよ世界通商の野望達成のためには手段を選ばぬのが米英の戰爭指導方針であり、彼等は戰局が許容となるに依りあらゆる方面において野望のごときアラック・リストの本性を露呈して來るであらうことは火をかるよりも明らかである。





柔軟と巧緻の美、種村耕吾生の飛輪運動
大会の盛況、土曜日の飛輪運動
種村耕吾生の飛輪運動



典 祭 の 空 ぶ 競 に 風 薫

雄鷲總進軍 航空體育大會

雄に踊る白鳥と見え
は逞しい雄鷲の群 五
月二十八日午後、明治
神宮外苑に催された
『雄鷲總進軍航空體育
大會』に出場の空の若
人千三百が五月晴れの
空の下に繰り展げる姿
華やかである。柔軟な
航空操縦に、雄ぶ鳥籠
のやうな飛輪運動に
翠空に浮かぶ滑空機に
數方の觀者は固唾をの
み歡聲をあげる。薫風
に響く勇壯な陸海軍軍
樂隊の奏樂と共に人々
の心に湧き起るものは
限りない空への讚美と
憧れ、そして敵撃滅の
誓ひであつた

柔軟と巧緻の美、種村耕吾生の飛輪運動

滿洲を飛ぶ少年飛行兵學校生徒の滑空機操縦

週 間 點 描

大元帥陛下に於かせられては、赫々たる河南作
戦の勳功を褒せられ、五月二十七日、支那派遣
軍總司令官に對し隆々な勳章を賜はつた

×

敵機動部隊は五月二十、二十一日の兩日、南島
を空襲し續いて二十四日は大島島を空襲した。
注目すべきは敵のいはゆる太平洋反攻が、解
水わが本土に近づいてきたことで、北中南の太
平洋方面及び印度洋方面の敵の動きに警戒を怠
らない一方、空襲必至の今、防空態勢を速かに
完備することである

×

酒類飲費税について政府は、脱税の防止をは
かるため、こんど納税切符及び納税證紙の制度
を設け六月一日から實施した。物品税、入場税、
特別税等に対しても、やがて實施する筈

×

勤勞者の生活の安定及び醫療費の低減を目的
とする改正健康保險法は既に一部を實施してき
たが、殘る大部分は六月一日より實施された。
また従來の勞働者年金保險も更にその範圍を擴
大、厚生年金と改稱され、同じく六月一日より
實施された



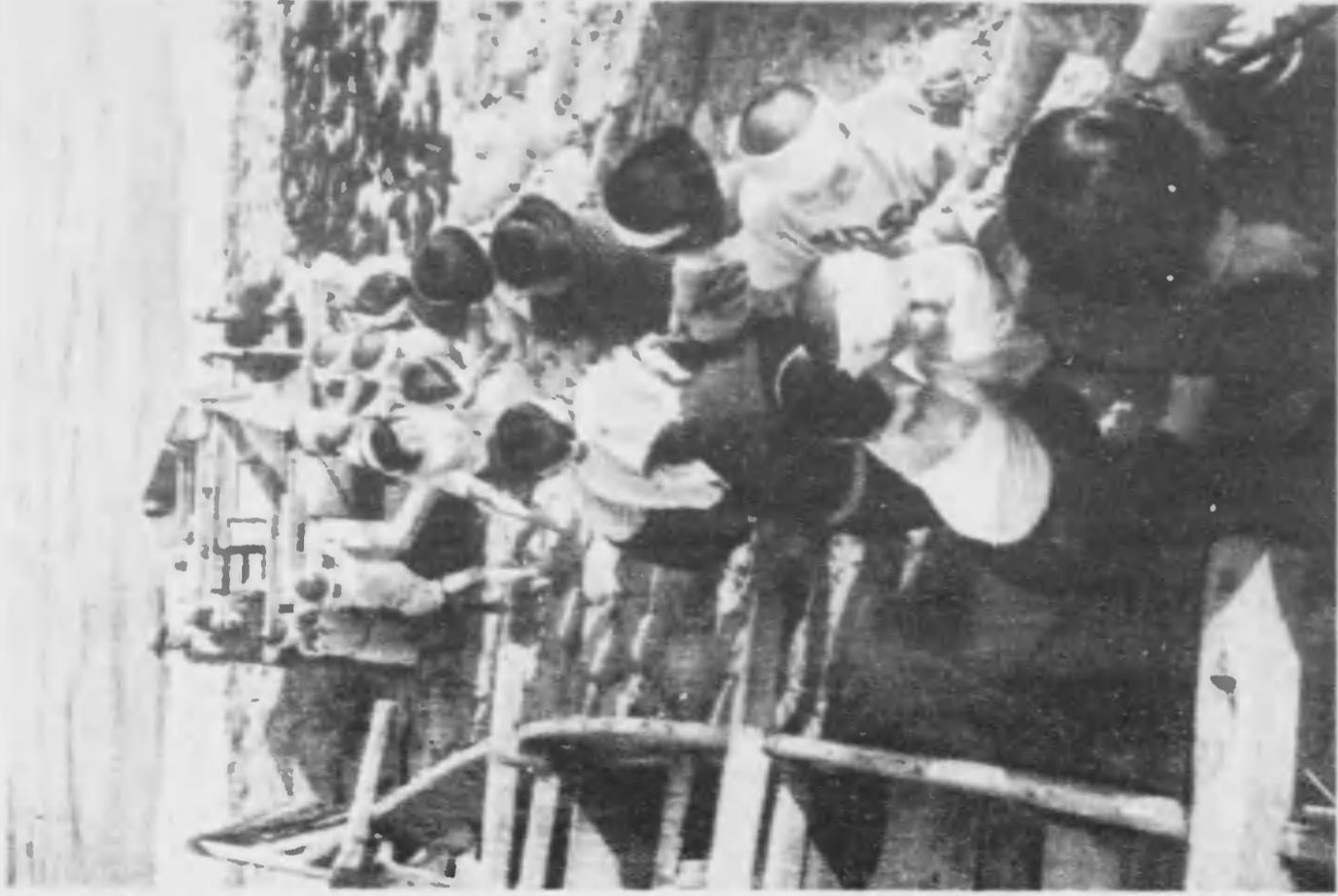




ナマカでの子供たち 母の筆を待つ子供たち 昭和二十二年四月



合衆国の子供たち 芝居の観衆 芝居の皮の腹 おんなみかみり顔のコテンハ



ひばりおや、電燈の夜 けいさす大花はほこい、すまのつなは江世おあつた



いし便はんき器小、いしおはすお、すまのつなは江世おあつた



ナマカでの子供たち 母の筆を待つ子供たち 昭和二十二年四月



出風おしい船 シゴシゴシゴシゴ おしし船を中背つたに船 シゴシゴシゴシゴ



おとうさん おかあさん 僕たち 元気です

伊豆の疎開学園

疎開は単に疎開の目的だけでなく、
郷土の発展のために生きる喜び
を教はせ、大連の進歩を教へる
重要な課題の一つです。田舎草
と、晴刈りにもよ、野菜類
も採らし、餅つき、味噌、切目
分たらの手でいただきます。そして
とれたお米は備わながら備出し、
野菜は毎日の食生活にはまます



肥後川にぞウソコラキ

軍用機から大軍兵少國民を護るために、一般疎開
と並行して都會軍兵の集積疎開も相々と進められていま
す。これはその一つ、風光明媚な北伊豆海岸、静岡縣田
方郡宇佐美村の塚崎健康学園は永年に亘る看護教育の
使命を一段と果敢とさせて、最も理想的な疎開学園として
發足いたしました

戦ふため、勝つために数多くの父母たちは大きな愛情
と決意を以て既にその可愛い子供たちをこゝに送つて來
てゐます

だが、お父さん、お母さん、ご安心下さい。お子さん
たちはお賢の通りこんなに元氣に楽しく毎日を過してゐ
ます。清い海の氣と、降りそぐ日光の中で、緑の茶舎
に規則正しい生活を送り、土地の人々からも可愛がら
れて明るく強く、すくくと伸びてゆきます

やがて勝利の日と共にはち切れさうな大木な身體をお
土産にしてお家に戻つてゆくことせう

「加藤さんの主夫(ご飯は、お母さんで、五つ増しの六百四十丸(銀一圓二枚は八十丸)ですから、間違ひなく頼みますよ」「はい、はい」
 五時にならば申合せたやうな様さましい行列―坊や五日ご飯工



市屋古名

協力炊事

市都京

協力炊事こそ、配給品だけで、毎日の食生活が不安な、木目山もなくやつてのける現状から皆さんの協組でも一日も早く實行なされるやうにと呼びかけてゐる頼もしい協組があります
 名古屋市中村區米野町七畝地内、豊橋市中村區第二協力炊事場は、昨年四月に第十四區東部町内会長の加藤信秋さんの計画で誕生したもので現在三十四世帯が真に一家族のやうに助け合つて、市の振興課からも折紙つきの協力炊事を奨励してやります
 効果はてきあんで、一人二ヶ月の食費は僅かに八圓位に切りつめられ、しかも主婦の手がぐんと省いたので、英料包紙の共同作業で子供の多い主婦は家庭でもやつて、二ヶ月一人五十四圓の利益を擧げてゐる素晴らしい。十八年度の國貨貯金の町会割當二万七千圓に對し、三万四千圓を達成、このうち一万圓は豊橋市中村區第二協力炊事場で受持つた様です

「お隣の坊や、おなかはして、お母さんへいつたんだつて、協力炊事のものをお母さんへお母さんの袋箱ないかたいね」
 朝らかな協組の話と共に、作業はぐんぐんはかどる
 二ヶ月の効果が發表される日、共同組も家庭組も全部が顔あせて班長さんから努力の報酬が手渡される



食糧の配給はすべて組合が代つて受取りますが、入用な人は砂糖醤油の三分の一まで返してくれるし、月三回産物や産物などを配給します

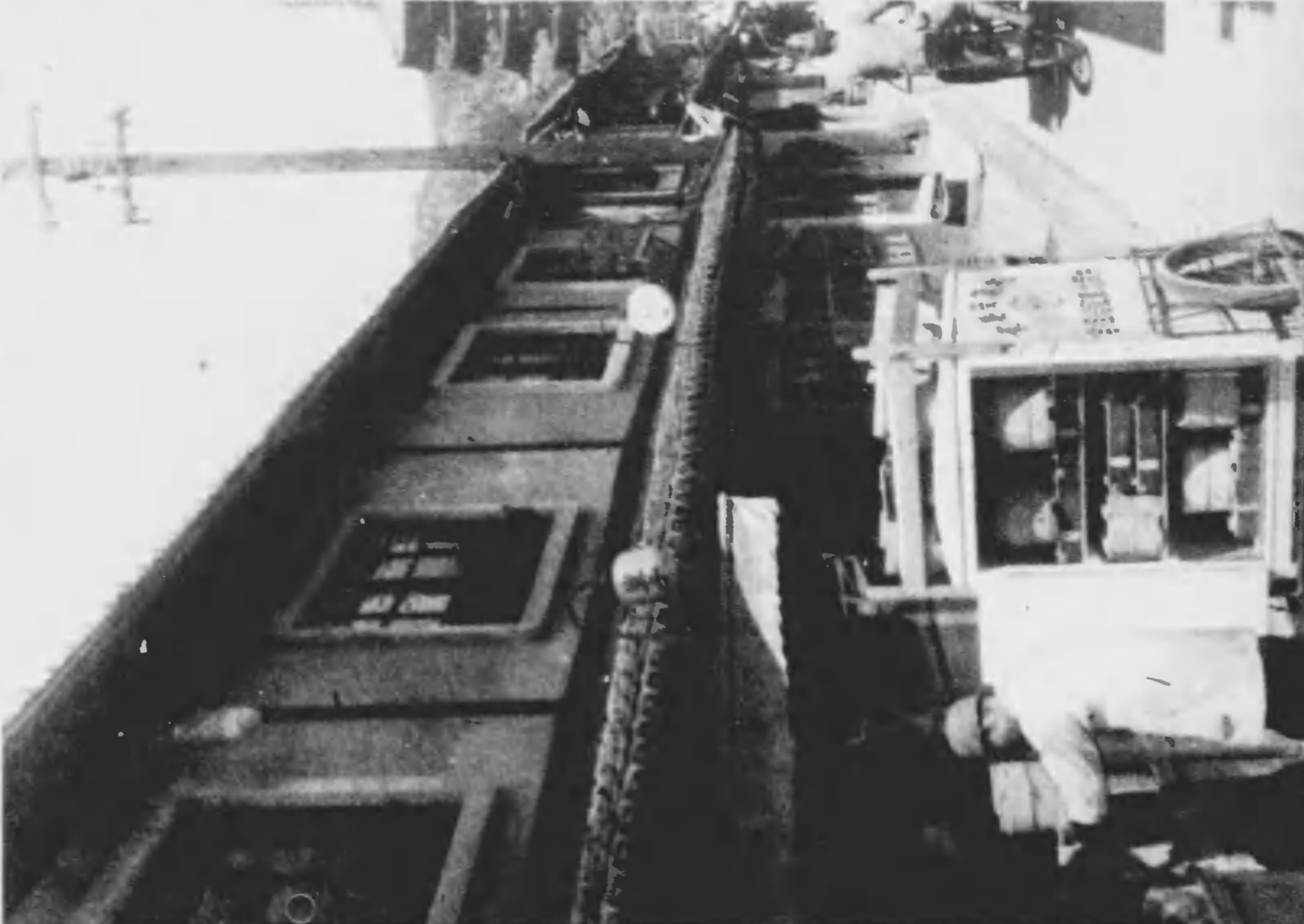


かすに、炊きたてのご飯がとどけられて来ます
 協組で協力炊事をなさるなら、私たちも叩き上げ女将をお役にたたませうと、大衆料理店の經營者を中心になつて、昨年九月に作られたのが、京都市東山区松原上々月町の「松原榮養共同炊事配給組合」です。創めたときは、たつた九名の組合員が今では約九百名になつてゐるほどで、全国にも珍しいこの組合は決戦下の食生活に、新しい話題でせう
 加入は一日五人単位で百圓を出資し(これは解酒の時に納付されます)後は毎月一回代金を拂へば、朝は味噌汁、粟、夕は野菜と魚か牛豚肉のお

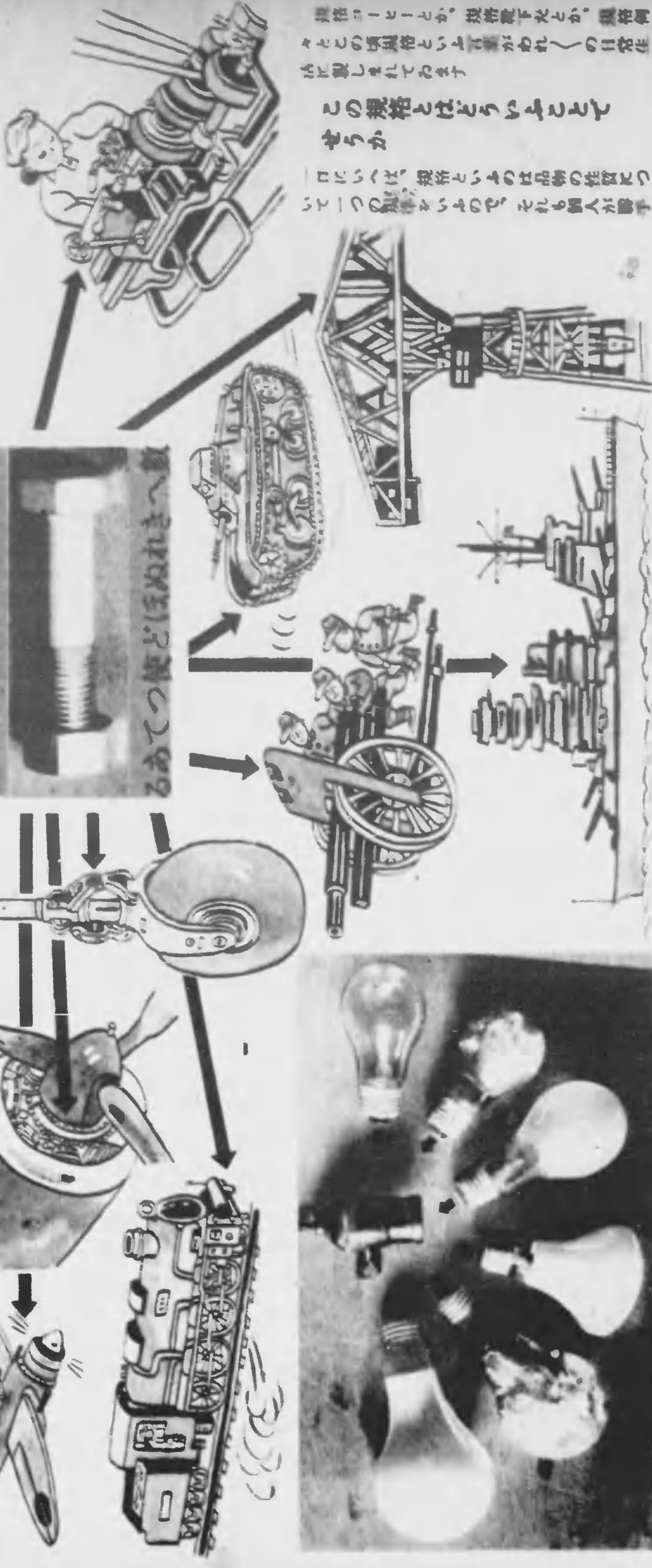
組合員がまずくよまるので野菜高から魚卵や養豚場をもた、口糧自足をあます一方、いざ非常の際の炊出しもちやんと用意してゐます



これは三人分の夕食です。お米は中、乙、内膳とそれぞれが配給され、おかずは飯前さんが調理よりおかけただけあつて、同じものでも手をかへてをかへての料理でおしく食へさせていただきます
 朝食は五時、養食は十時、夕食は午後三時に必ずときますが、朝の日にたのめば、惣菜もつくつてくれますから、通勤者は大助かりです



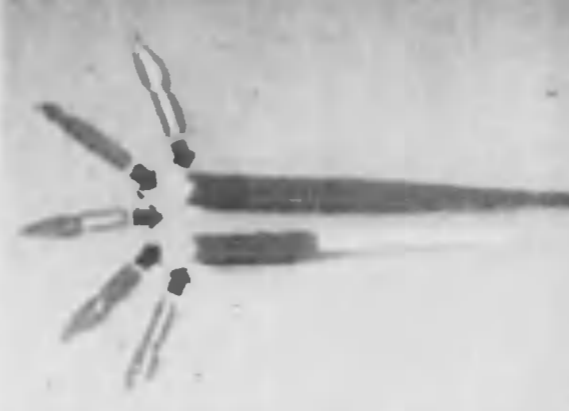
規格統一 生活を力戦



規格「コピー」とか、規格「下火」とか、規格「何々」とこの頃規格という言葉がわれくの日常生活に親しまれておます

この規格とはどういふことぞうか

口にいへば、規格といふのは品物の性質について一つの標準をいふので、それも個人が勝手



つてみたとしたら大変な不便です。安全カミシヨリの規程ペン先についても同じことがいへます。そのほかにもわれくが日常気づかずにいることでも、規格が統一されておるために非常に便利なことが浮山あり、またその反対に規格が不統一で不便な場合も少なくありません。日用品でさへからなので、標準な機械や兵器

に決めるのではなく、特殊な人だけに必要な規格でもなく、社会、あるいは国民全體にあてはめるために決める標準なのです。そしてその標準に合格した品物には製造してもよいとか、販賣してもよいといふやうな資格や、これだけの構造で書つてもよいといふ資格も與へられます。そこで規格といふのは、一定の規定された標準であつて、その標準に合格したものはある種の資格を與へるといふやうな性質のものといふことになります

そこで工業品の規格では一體どういふ標準を決めるかといふと、品物の名稱、材質、大きさから、その品物をつくるときの製造法や、規格品を決める試験の方法その他すべてに互つて決められます。かうして決められた規格もいろいろであつては品物の種類が多くなり、總るにも、使ふにも混乱します。それでまづくになつてゐる規格を統一してなるべく簡単な少い種類に整理しなければなりません

規格統一すると造る方にも使ふ方にもいろいろの効果があつてます

まづ、つくる方としては製品の種類が少くなるからつくり方も簡単になり、原材料を準備するにしても種類が減り、つくる機械の種類やそれに使ふ工具も少なくて済むといふ便利があり、品物の種類が少くなると一度に浮山の物をつくれることになり、製造方法を工夫し、入念につくれるし、寸法を合理化して材料の無駄をはぶき、製造法の合理化で熟練工でなくともつくれるといふ等、結局よい品を安く早くつくることのできます

また使ふ方にもいろいろの便利があつて例へばわれくが日常に使つてゐる電球をみて、その球の輪が切れたときに別の電球に取替へるとします。この電球の口金は規格が一定しておますから、どの店で買つた電球でもソケットにはまります。おちの廻り方も、大きさも一定です。もしそれが店によつて別々なものを買

これでは困る
ネジのあはれはボルトとネジは出せぬぞ



軍需品になると規格の統一の必要はもつと大きいものになります。例へば小銃の弾丸がもしも規格が不統一で大きさがまちまちだつたとならんとんことになつてます

一袋の飛行機は何十萬といふ非常に浮山の部品を組合せて作り上げられてゐることは御存知でせう。この浮山の部品はどれも小さい専門工場で作つたものが多く、この専門工場で作つた小さな部品を次ぎ々々に組立て、いつて最後に全體の飛行機が調子になるのですから、その部品の一つ／＼はどの工場で作つておても互にうまく結合するやうでなければならぬわけです。例へばボルト、ナット、歯、歯金などの小さな部品の形寸法材質など規格が一定だつてもびたりと合ひますが、もしもそれがまちまちなものを作つておくとしたら互に組立てるととき食ひ違ひができて大変なことになつてまします。これと同じことは飛行機ばかりでなく、すべての機械についてもいへるわけです。これは形や大きさばかりでなく材質についても同じで規格が別々のアルミニウムといへばから



ボルトの例

い部分で、からいよ方法でつくつたものといふことをきめておるから、その材料はどういふ強さであり、どういふ部分に使ふことができるかといふことも十分分り、設計者は規格品をばよといふことで計算の手間ははぶけるわけです

軍需生活は規格生活

このやうに規格を統一すると、造る方も使ふ方も大體便利なことばかりあつてゐることなのですが、これが實際にはなかなか行はれてゐないのです。それは折角規格を決めても國民全體がそれを守つてゆかうといふ氣持が少いからだといふことができます。もと／＼品物に多種多様なものがあつたといふことは、それ／＼の品物の特徴があり、必ずしも無益に種類が多いといつてしまふわけにゆかないわけであつたので、珍らしいものを特別に好むといふやうではいつまでも規格の統一は徹底されないので

そこで、さきに決定して以來着々實行中の決断非常措置の一つとして、今般規格統一を徹底的に進行することになり

今や決断下の物資増産のため、軍需關係の品物はもとより、日用品まで

も、着々と規格を統一して、製品の種類を単純化さうとしておます

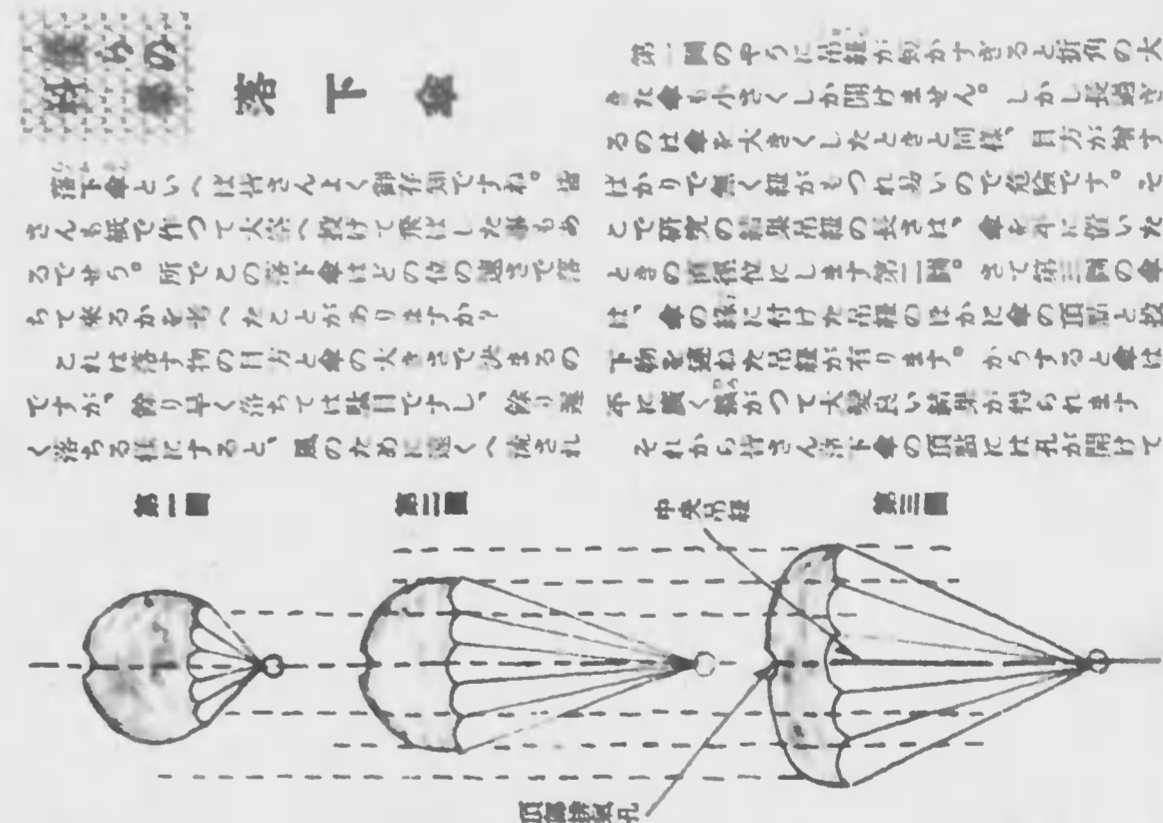
従つて日常の生活必需品も簡單なものとになり珍らしいもの、變つたものなどはなくなり、誰もが簡便な規格品で満足し、同じやうな物を使ふことになりつゝあります

昔からわれく日本人は、日常の衣食住から生活様式まで規格化されてきておます。畳、建具の寸法にしても、床の間にしても一定の規格が守られ、紙幣、長持、長火鉢などにも一定のきまりがあり、茶の湯、生け花などは規格があつてはじめて成りたつてゐるといふことができます。これら種々の規格は永年の間、繰り返つた結果、完成された一定の型で簡便化された美しさがあるものですが、これらを見てもわれくの國民性のうちにはこのやうに物を簡便化し、洗練し、合理化し、単純化し、これを守つてゆかうとする精神があることがわかります。われくはこの特質をいかして、變つたもの、自分の好みに合つたもの、豪華なものなどを求めようとする氣持をきれいに捨て去りませう。さらしてそれによつてさらに規格統一事業の徹底強化に協力し、戦時下の増産に役立たせらるゝではありませんか

て危険な上、傘の目方が増えて持ち運びが不便になり、また傘が開きにくくなります。それで普通人が降下するのには使ふものは、大體直径六米位の傘で落ちるやうに作ります。そのためには傘を平に置いたときの直径が七米程です。さて、ここで考へて見たら、なる可く小さい傘で、できるだけゆつくり降りられるやうにしたいことですが、同じ材料、同じ大きさの傘で、同じ重さの物を降下するときは、落ちる速さは傘が空中で開いたときの傾きに比例することば御分りです

落 下 傘

第一圖のやうに傾斜が鋭かすぎると折角の大きな傘も小さくしか開けません。しかし長過ぎるのには傘を大きくしたときと同様、目方が増すばかりで無く紐もつれ易いので危険です。そこで研究の結果出たのは、傘を平に置いたときの直径位にします第二圖、さて第三圖の傘は、傘の縁に付けた品線のほかに傘の頂上と投下物を通ぬ穴が有ります。からすると傘は平に開く紐がつて大変良い結果が得られます。それから皆さん降下傘の頂上には孔が開けて



有る事を御存知ですか。これは頂上開孔なると呼ばれ、周囲にゴム紐を入れて締めて有ります。降下傘が空中で開くときは、ゆつくり落ちて居たものを急に受け止めるため、非常に大きな衝撃を起し、人が驚愕をしたり、傘が破れたりしますが、このときゴム紐が伸びて一時空気を遮りますので衝撃が減ります。それに頂上開孔があると空気の流れが傘の縁から頂上へ正しく流れて傘の開き具合が良くなり、降下中に傘が縁に擦れることを防ぎ、種々の効果があるのです

親半

今年からは親半も捨てずに喰べませうといふ回
 壁取か、支部長の原田さんの名で部落に騙された
 けれど、おせんは喰ふ気がしなかつた。おせんは
 かりではない。隣り近所の主婦たちはみんなさう
 言ひ合つた

里半の親半は、出来秋のうちは別だが、春にな
 つて時議火から掘り出したやつはまづけて喰べら
 れたものでないで、多くは捨てられてしまふ。
 刻んで煮て豚や鶏に喰はせれば喰ふが、そんなに
 親半があるわけでもない

村支部長の原田さんの家はこの部落にあつて
 おせんの家から遠くもないし、親意につきあつて
 もゐるが、さういふ原田さんの家で果して親半を
 喰べてゐるか、どうか、おせんには信じられな
 かつた

おせんは相變らず親半は肘や腐つたやつと一緒
 にして屏敷の前の島に捨ててしまつたが、その翌
 日の夕方のこと、たまげたことに親半を捨てた一見

して都會から来た人とかかる紳士が、その島に歸
 み込んで、彼女が捨てた親半を拾ひ出してゐるの
 を見た

「そんなものを喰べられはしませんよ……」
 「喰べられない？ とんでもない。私はいたゞ
 いて行つて喰べますよ」

品のいいその紳士は笑ひながらさう答へ、新聞
 紙にくんでそれを持ち歸へつた

おせんはたまげ、その態をそのまゝ支部長の
 原田さんのところへ持ち込んで行つた

部落中の親半を婦人會の手で集めるとちまち
 百圓ばかりになつたが、それから數日の後、その
 百圓の親半は仔半に取換へられた。それも婦人會
 の手ですらくできなかったのである

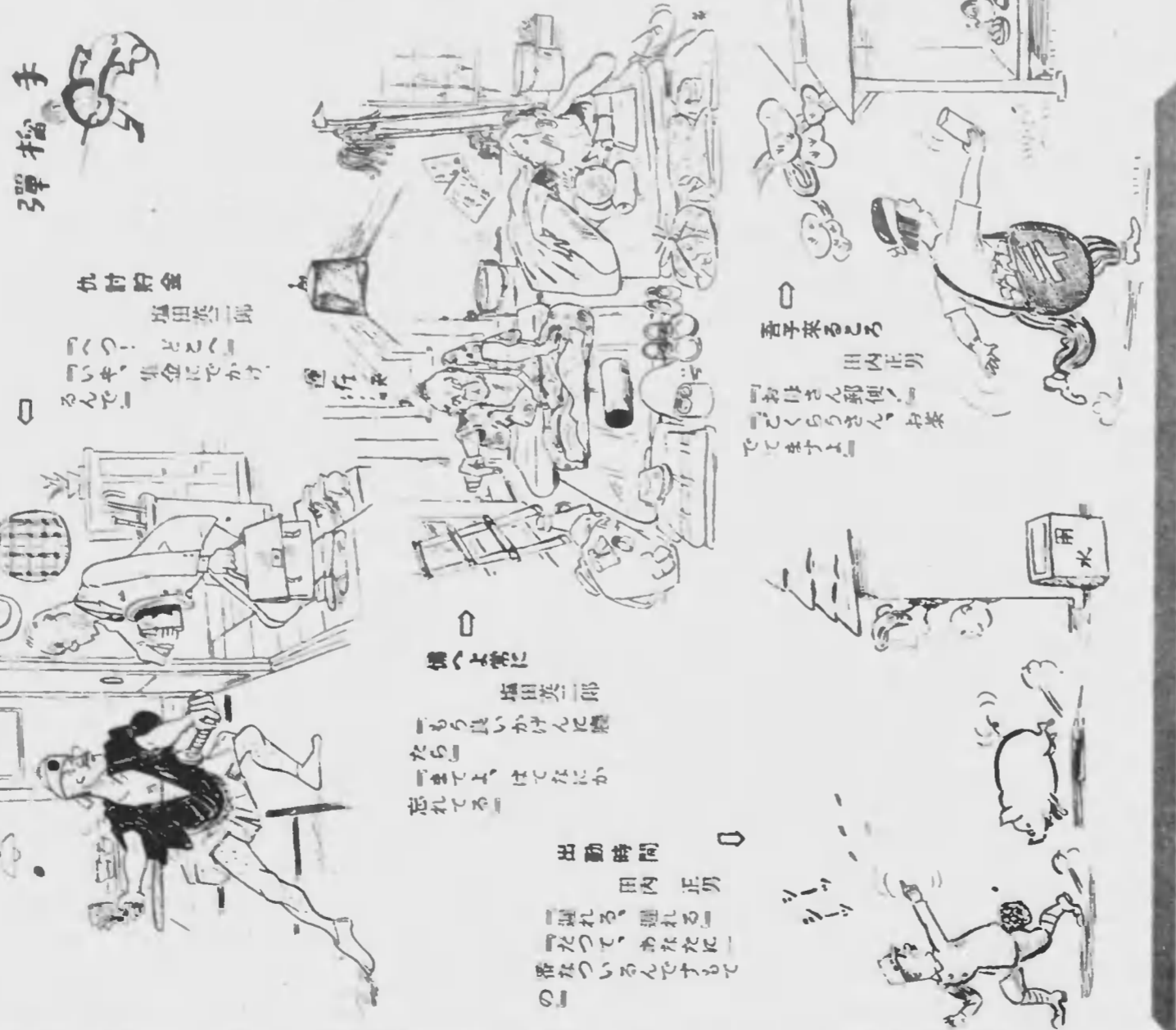
親半は部落で喰べませうといふことになり、百
 圓の仔半は婦人會の名で、おやつ用として、ある
 軍需工場へ送られた

**おかつた！
こかつた！**

【簡語】歸りは雨。和子は
 津金の天井が破れはじめて
 ゐたので、照子の津金主人
 に来てもらつた。だめね、こ
 の頃の津金は、だつて私と
 同じに配給になつた金でし
 よ。主人はよくしてゐる
 つもりなんだけれど」と和
 子は、一應自分の津金の衛
 生をなべる。扱ひは下等
 にするし、使つたあとに陰
 乾しにするし、また、しま
 ふときは折目がいたまぬや
 りにだぶくの袋に入れて
 おくし、ではどりしたわけ
 なのかと、二人は雨の道を

少きながら、一生懸命な
 雨降らしに、兄は陰乾しに
 し、弟は早く乾くやうにと
 日なたに乾したからです。
 動物性の皮や毛は乾湿によ
 つて伸び縮みがひどいので
 水気をとるときは刺殺を興
 へぬよう扱ひませう。靴は
 手人が肝で、手入れをす
 るとしないのでは、三倍
 ももちが違ふといはれてゐ
 ます。始終靴裏をぬつてゐ
 ると水分を吸われかへし、雨
 を防ぎますが、濡つた靴で
 歩き、一日で乾いた靴の七
 日分くらゐ底が減るのです

決戦兄弟



俳句

兵を押しに押し行く砲車春の泥
 兵舎建つ工事はかどり春を待つ
 断線のくづれに立ちて春惜しむ

正垣 晴治

水溜み運河をへだて接敵地
 瓶風呂に浸りて仰ぐ柳の芽

阪上 俊夫

春の水亂し百爆すきゆけり
 過熱せる愛車に注ぐ春の水

安倍 登

春雷の遙けきを聞き山越える

西川 比呂志

雨来明けや防装束の傘はらふ

阿部 一徳

春曉や傷のうづきに眼のまめて

菅田 武夫

短歌

大層のしらしめす國の防人に生まれしわれは神の兵なり
 待ち伏せの弾ふる中を馬とりて驛々として山嶽をゆく

笠原 三三男

マシヤルに敵上陸の報聞くや兵等かんせんと東天に誓ふ

畑野 祐一

大君の命のまにまに南北を講戦五年馳せてしまむ

和田 重雄

貯金箱ひて報らす弟へわずかなれども爲林をくみぬ

詩

雨

こらば雨春に入り毎
 日雨が降つてをります
 雨が降る降るジャンダルに
 濡れつゝ兵は今日も征く
 戦友の遺骨に降りかゝる
 雨のしづきをなんとしよ

祖國を征つ日の想ひ出は
 雨が降つて大村の驛
 濡れて勵ます父母の顔
 雨のしづきに濡れた旗

雨に届いた慰問文
 ビランヨリ濡れて物入れに
 私もぬれて征きますと
 祖國の兒童の聲がする

雨が降る降る今日も降る
 かすんで見える敵の陣
 何處まで続く雨の路
 雨が降る降る雨が降る

寫真週報 (無断複製) 昭和十九年六月七日發行 定價 一部十錢 (送料別)

編輯者 情報局 印刷者 印刷局 申込所 全国各地官報週報普及部 書店 賣店 新聞販賣店

本誌を壁新聞や掲示板に
 回覧や前線慰問にも
 本誌を寄られた後は、編輯部や編集部へ回覧するばかりでなく、表紙や見出しの新聞紙を、編輯部や編集部へ送って下さる。また前線慰問にも送ってあげて下さい。